

平成 29 年度 食育推進に係る実践報告書

学校名	廿日市市立大野東小学校		
学校長氏名	光廣 敏樹	栄養教諭氏名	大野 早百合
職員数	66名	児童・生徒数	790名

1 学校における食育の現状（昨年度からの課題等）

- ・「我が家の自慢料理」, 「夏休み親子料理教室」, 「朝ごはんふり返り表」, 各学年における「食に関する指導」など, 食への関心を高める継続した取組がある。
- ・食に関する指導や給食時間の指導を計画的に活用し, 食に関する様々な取組と関連させ, 効果的なものとなるように工夫していく必要がある。

2 学校の食育に係る目標（成果指標・目標値）

学校評価アンケート「毎日朝食を食べてくる児童の割合が90%以上」

3 食育の目標に対する具体的な取組

【取組1】（テーマ） 朝ごはんふり返り表の実施

(1) 朝ごはんふり返り表

「自分の決めた時刻に起きた。」「自分の決めた時刻に寝た。」「朝ごはんを食べた。」「自分で朝ごはんの準備をした。」の4つの項目と, 朝ごはんの内容をチェックする項目があり, 児童自身で起きる時刻や寝る時刻を設定するようにした。各学期1回ずつ実施し, 朝ごはんや生活習慣について児童自身が振り返るきっかけとした。また, 取組に当たっては, 保護者の方へ啓発, 協力を要請した。

(2) 早寝早起き朝ごはん指導

2学期の始業式に, 数名の教員で早寝早起き朝ごはんについて指導を行った。児童が夏休みの生活習慣を振り返り, 2学期に向けて規則正しい生活をする意欲を高めるきっかけとなった。

【取組2】（テーマ） 夏休み親子料理教室

平成29年7月26日（水）に夏休み親子料理教室を実施した。児童20名, 保護者18名の計38名の参加があり, 「おにぎらず, ちくわの磯辺焼き, みそ汁, フルーツポンチ」を児童, 保護者が協力して調理した。調理の際には, 保護者や本校給食技術員が児童へ野菜の切り方や調理のコツを伝えた。1年生から6年生までの児童が積極的に取り組む様子が見られた。また, 児童でも作りやすい簡単な調理方法となるようなレシピであったため, 「家でも作って家族に食べさせてあげたい。」といった児童の感想もあった。



写真1

夏休み料理教室で作った料理

【取組3】(テーマ) 我が家の自慢料理募集

夏休みに「我が家の自慢料理」を「地元食材を使った料理の部」、「朝ごはん料理の部」「アイデア料理の部」の3つの部門で募集し、12月に表彰した。今年度は268名の応募があり、優秀賞3名、努力賞10名であった。優秀賞、努力賞の作品は、食育だよりや本校の掲示板で紹介し、レシピをまとめたプリントを全校児童に配布した。レシピは本校ホームページにも掲載し、周知した。また、優秀賞のうちの1品「げん気が出る広島菜チャーハン」を給食風アレンジして、12月の給食で取り入れた。



写真2 給食に取り入れた料理
「げん気が出る広島菜チャーハン」

4 「ひろしま給食100万食プロジェクト」の取組について

(1) 廿日市市の取組

- ・10月20日(金)に廿日市市統一献立実施

献立名「お宝廿けんピラフ、牛乳、広島サーモンのから揚げ、ゆで野菜、熱く燃えろ!!Cスープ」

- ・ひろしま給食の内容や廿日市市の食材紹介プリント配布

ひろしま給食の廿日市市統一献立や「お宝廿けんピラフ」「広島サーモンのから揚げ」に使用する廿日市市の食べ物を生産している方を紹介したプリントを配布した。今年度は、掲示資料としても各クラスへ配布した。

- ・『「ひろしま給食」食べたよ!つくったよ!カード』の配布

ひろしま給食のレシピと食数調査が一体となったプリントを配布し、家庭におけるひろしま給食の普及を図った。

(2) 本校の取組

- ・ひろしま給食を給食献立に取り入れた。

10月3日(火)「広島名物たっぷり塩レモン焼きそば」

11月7日(火)「広島あげあげちくわ」(平成25年度ひろしま給食)

11月15日(水)「ひろしま愛あんかけ」

11月28日(火)「しまなみ海道まるごとマリネ」(平成27年度ひろしま給食)

1月18日(木)「熱く燃えろ!!Cスープ」

- ・掲示板の活用

児童玄関前で10月20日(金)実施のひろしま給食に関する掲示を行った。

- ・食育だよりの活用

食育だよりで、10、11月に実施したひろしま給食について紹介した。



写真3 廿日市市統一献立

5 取組に対する成果と課題

【成果】

夏休み親子料理教室では、昨年度よりも多くの方に参加していただき、「またやりたい。」などの感想があった。取組を継続することで、食への関心を高めることにつながっていると考えられる。

朝ごはんふり返り表では、1学期、2学期ともに90%以上の児童が朝ごはんを5日間毎日食べてきており、学校評価目標を達成した。

【課題】

「朝ごはんを食べた。」項目では、5日間毎日食べた児童は1学期94.8%、2学期93.8%で、1学期より1ポイント下がった。気温が下がり、朝起きるのが難しくなったことも要因と考えられる。

6 今後の取組に向けた改善方策について

(1) 食への関心を高める取組の充実

「夏休み親子料理教室」などの取組を継続し、実際に食べ物に触れる、調理する体験を充実させる。また、「お箸名人選手権」を継続し、児童の関心を高めるとともに、上手なお箸の持ち方や使い方の定着をはかる。

(2) 朝ごはんの取組の実施

朝ごはんについての取組を継続し、朝ごはんを食べることや、早寝早起きなどの基本的な生活習慣の定着を図っていきたい。食に関する指導や朝会などを通し、朝ごはんの大切さについて指導するとともに、引き続き保護者の方への啓発を行う必要がある。